

	西暦	年号	主な出来事
南部 大夕張時代	1635	寛永12	> 松前藩が数年間にわたり夕張川上流で砂金の採集。
	1893	明治31	> 福山氏が石炭の採掘権を得て開礦する。
	1906	明治39	> 川崎繁美氏に権利が移る。 > 京都合資会社が炭礦を買収し、「 大夕炭礦福山礦 」となる。 > 石炭は 馬鉄 で清水沢へ運ぶ。
	1909	明治42	> このころから 大夕張 と呼ばれるようになる。
	1911	明治44	6月 清水沢－二股（南大夕張）間専用鉄道線完成。運転開始。
	1912	明治45	6月 三菱合資株式会社が資金を出し、大夕張炭坑株式会社の経営に参加。
	1919	大正8	> 矢部理学博士、今井孝次郎博士が北部大夕張に石炭を発見する。
	1926	大正15	6月 大夕張北部新鉱開発5カ年計画 に着手。
北部 大夕張	1927	昭和2	10月 大夕張鉄道北部延長工事 の為、馬鉄が敷設される。 > 指定商21名、7号の沢の緩傾斜地に入地。
	1928	昭和3	> 官行・富士見・栄・千年町 ができる。 > 火葬場（s23改築） 鹿島墓地 ができる。
	1929	昭和4	6月 1日、南大夕張～北部大夕張の間に、 三菱礦業所専用鉄道

張

		<p>が開通。</p> <p>1 2月 大夕張劇場開設（千年町）</p> <p>> 緑町ができる。</p> <p>> 大夕張山神社できる。（昭和24年大夕張神社と改称）</p>
1930	昭和5	<p>1 0月 大夕張郵便局開設。</p> <p>1 1月 南大夕張事業所廃止。労働者の大部分は北部大夕張へ移動。</p> <p>> 代々木町できる。</p> <p>> この年出炭量約29万トン。</p>
1931	昭和6	<p>8月 協和会館完成。</p>
1932	昭和7	<p>> 清水沢～大夕張間道路の建設計画が会社の賛成を得られず実現せず。</p>
1933	昭和8	<p>4月 1日, 三菱大夕張幼稚園, 三菱大夕張病院横に開設。（園児82）</p> <p>> 宝沢に橋が架けられ, 千年町と緑町が道路で結ばれる。</p>
1935	昭和10	<p>7月 千年町に電灯がつく。</p>
1936	昭和11	<p>> 弥生町ができる。</p>
1938	昭和13	<p>1 1月 大夕張に発電所設置。</p> <p>> 宝町ができる。</p>
1939	昭和14	<p>1 0月 朝鮮人労働者入山（117名）その後, 中国人も入山。</p> <p>> 錦町ができる。</p>
1942	昭和17	<p>1 1月 春日卸でガス爆発。死者4人, 負傷者39人。</p> <p>> 京都から勤労挺身隊が入山。</p>
1943	昭和18	<p>7月 夕張市役所鹿島支所できる。</p>
1944	昭和19	<p>9月 北海道拓殖銀行夕張支店大夕張出張所開設。S25大夕張支店に昇格。</p>

1945	昭和20	9月 中国人労務者ほう起。(当時の入山数 約3300名) 鎮庄中警察官殉職。 10月 鹿島革新同志会結成。(大夕張炭礦労務組合の母体)
1946	昭和21	1月 三菱大夕張幼稚園栄町に園舎建設。
1947	昭和22	4月 鹿島小に鹿島中学校併置。
1948	昭和23	>春日・常盤町ができる。
1949	昭和24	3月 明石町できる。 10月23日 鹿島中学校常盤町に校舎完成。 12月 岩手県出身北田氏他, 有志で第一回裸まいり行われる。(駅前から神社へ)
1950	昭和25	4月 外地からの引き揚げ者を中心に奥鹿島の開拓始まる。 11月 千年町駅開業。
1951	昭和26	6月1日 鹿島東小学校開校。 10月 千年町～明石町間の道路工事着手。明石と千年が陸路で結ばれる。
1953	昭和28	1月 鹿島南部分町問題 住民投票実施。(賛成6448, 反対1338) 10月 市議会にて分町問題決着。(賛成12, 反対13, 白票6で否決)
1955	昭和30	7月 大夕張ダム建設工事始まる。 >夕張市立図書館鹿島分館できる。
1956	昭和31	9月 三菱美唄鉄道が山内線バスの運行を開始。
1957	昭和32	>大夕張ダム建設のため, 協栄橋水没。代替えとして白金橋建設。
1959	昭和34	12月 メタノール工場操業開始。

1960	昭和35	<p>7月 明石町の高台に夕張鹿島高校新築移転。 小児マヒ流行。10名死亡。 10月 鹿島し尿処理場完成。(S55まで稼動) 11月 市立図書館鹿島分館新築。 > 鹿島橋設置。</p>
1962	昭和37	<p>3月 大夕張ダム完成。シューパロ湖と名付けられる。 8月 清水沢～鹿島間道路開通。(昭和23～) 10月 7日, 三菱鉱業バス, 夕張バス, 夕張-大夕張間に急行バス運行開始。</p>
1964	昭和39	<p>2月 児童会館できる。(栄町) 4月 私立夕張聖心幼稚園を富士見町に設立。(園長ジェームズ・オニール)</p>
1965	昭和40	<p>1月 夕張鹿島高等学校から夕張東高等学校へ改称。 12月 三菱バス札幌-大夕張運行開始。</p>
1967	昭和42	<p>4月 夕張第二聖心幼稚園を栄町に開設。(園児136人 園長ジェームス西牟田) 11月 突風のため白金橋落橋。</p>
1968	昭和43	<p>> 三菱大夕張礦坑道と南大夕張坑道と貫通。 > 道々夕張-芦別線道路工事着工。 > 鹿島小学校40周年記念。</p>
1969	昭和44	<p>> 官行から鹿島北栄町に。他の町も鹿島〇〇町に町名変更。 > 火葬場閉鎖 > NHK中継所が常盤町にできる。</p>
1970	昭和45	<p>6月 北海道拓殖銀行大夕張支店廃止。 9月 鹿島運動公園完成。</p>
1971	昭和46	<p>7月 東宝『新網走番外地』ロケ。高倉健の格闘シーンを撮影。 > 秋, 清水沢～大夕張間全面舗装。 10月 大夕張メタノール工場閉鎖。</p>

1973	昭和48	8月 三菱大夕張炭礦が閉山。 12月 三菱大夕張鉄道（大夕張炭山～南大夕張駅間9.6km） 鉄道 部分廃止 。
1974	昭和49	> イサオ製作所大夕張工場操業。（礦業所跡） > 単板加工会社大夕張ユニオン開業。（弥生町）
1977	昭和52	> I C A国際ボランティア鹿島で活動。（昭和55年までの3年間）
1978	昭和53	4月 鹿島東小学校閉校。 鹿島小学校と鹿島東小学校統合。 > 第一回大夕張ふるさとまつりが行われる。 10月 鹿島中学校, 鹿島小学校と併設。
1981	昭和56	> 過疎化が進み人口2000人を割る。 8月 台風による大水で大夕張ダムがオーバーフロー。
1983	昭和58	3月 道立 夕張東高校 閉校
1985	昭和60	> 三菱南大夕張炭礦事故。
1986	昭和61	> 人口1000人を割る。
1987	昭和62	7月 三菱大夕張鉄道（清水沢～南大夕張間7.6Km） 全線廃止 。この月末鹿島の人口794人。 10月 鹿島北栄町を通り, 芦別へぬける道々夕張－芦別線開通。
1989	昭和64	> 三菱南大夕張炭礦閉山。
1991	平成3	> 多目的ダム建設計画表面化。
1995	平成7	> 住民ダム建設条件付き賛成。
1997	平成9	6月22日 鹿島小学校閉校式。

		7月6日 鹿島解散式。 11月30日 美鉄バス大夕張での運行廃止。
1998	平成10	3月末 大夕張郵便局閉鎖 夕鉄バス運行廃止。 10月末 夕張市役所鹿島出張所, 鹿島駐在所閉鎖。
2005	平成17	シューパロダム本体工事着手
2014	平成26	シューパロダム竣工試験湛水開始
2015	平成27	シューパロダム運用開始

※夕張市史（S34年版），鹿島の歩み（鹿島小学校S43），夕張地名豆辞典（広報「ゆうばり」），鹿島小郷土室年表，大夕張「鹿島でくらしの日々」，かしま（鹿島小学校閉校記念誌），岳風（夕張東高校閉校記念誌）などを中心に作成しました。